

1 調査の名称

農福連携の取組実態調査

2 調査の目的

高知県内における農福連携の実態を把握し、今後の施策立案の基礎資料とすることを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲 高知県全域

(2) 属性的範囲 (個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他)

【農福連携の取組実態調査 (JAを除く)】及び【農福連携の取組実態調査 (JA関連)】

高知県内の就労継続支援事業所

【農福連携の取組実態調査 (農業経営体における取組)】

高知県内の農家

【農福連携の取組実態調査 (JA集出荷時における取組)】

高知県内のJA

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数 約240 (就労継続支援事業所：約140、農家：約96、JA：約4)

(2) 報告者の選定方法 (全数 無作為抽出 有意抽出)

高知県内の就労継続支援事業所、農福連携に取り組む農家、JAを全て選定する。

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項 (詳細は別添調査票を参照)

【農福連携の取組実態調査 (JAを除く)】

取組開始時期、品目名等

【農福連携の取組実態調査 (JA関連)】

取組形態、取組開始時期等

【農福連携の取組実態調査 (農業経営体における取組)】

販売農家か否か、取組開始時期等

【農福連携の取組実態調査 (JA集出荷時における取組)】

取組開始時期、取組を開始したきっかけ等

(2) 基準となる期日又は期間

毎年4月1日から翌年3月31日

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統 高知県 — 報告者

(2) 調査方法

郵送調査 オンライン調査 調査員調査 その他 (職員調査)

[調査方法の概要]

【農福連携の取組実態調査 (JAを除く)】及び【農福連携の取組実態調査 (JA関連)】

高知県から報告者 (就労継続支援事業所) に対してメールで調査票を送信し、報告者から高知県にメールで回答する。

【農福連携の取組実態調査 (農業経営体における取組)】

高知県が農福連携に取り組む報告者 (農家) を訪問し、聞き取り調査を実施する。

【農福連携の取組実態調査（JA集出荷時における取組）】

高知県から報告者（JA）に対してメールで調査票を送信し、報告者から高知県にメールで回答する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

1回限り 毎月 四半期 1年 2年 3年 5年 不定期 その他（ ）

（1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年： 年）

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

調査の実施期間：毎年3月上旬から5月下旬